

JOYO BANK NEWS LETTER

2021年1月29日

「地域ESG融資促進利子補給事業」第1号案件の取り組みについて

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）は、2020年9月に、環境省が実施する「地域ESG融資促進利子補給事業*」の指定金融機関として採択を受け、ESGに積極的に取り組む企業やお客さまを支援しております。

このたび、日立セメント株式会社（代表取締役社長執行役員 尾崎 主税、本社：日立市）に対し、本制度を活用した融資を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、当行が本制度の取り扱いを開始して以降、本件が第1号案件となります。

当行は、今後とも、持続可能な地域社会の実現に向けて、お客さまとともに積極的に取り組んでまいります。

*地球温暖化対策のための再生可能エネルギー・省エネルギー設備投資等に対する ESG 融資の利息のうち、最大1%（最長3年間）を環境省が補給。

記

企業名	日立セメント株式会社
所在地	茨城県日立市平和町2-1-1
代表者	尾崎 主税
融資実行日	2021年1月29日
融資金額	6億6,000万円
融資期間	5年8カ月
企業概要	<ul style="list-style-type: none">・同社は1907年に創業した茨城県内唯一のセメントメーカーです。・セメント事業のほか、環境関連事業を展開し、神立資源リサイクルセンター（茨城県土浦市）では、廃棄物を中間処理（焼却）するエコプラントと食品廃棄物や生ごみをバイオガスとたい肥にリサイクルするバイオプラントの相互連携によるハイブリッド型処理施設として循環型社会づくりに貢献しております。
投資目的	<ul style="list-style-type: none">・今般、環境対策ならびに再生可能エネルギーの利用促進のため、神立資源リサイクルセンターバイオプラントにバイオガス発電設備を導入し、余剰ガスを利用した発電を開始します。・本事業による年間売電量は約780万kWhの計画であり、これは一般家庭約1,500世帯分の年間電力使用量に相当し、年間約4,000トンのCO2削減効果が見込まれます。

以上



常陽銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151 (代表) www.joyobank.co.jp